

ヨーロッパ遠征 2016

大会名	フレンドリーマッチ	日付	2016/5/7
場所	Saint Germain H.C.(FRA)	天候	晴れ
試合	第6戦	通算結果	日本3勝2敗1分

Country	RESULT	Country																
日本 Japan	6	1 フランス France																
<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>1Q</td><td>3</td><td>-</td><td>0</td></tr> <tr><td>2Q</td><td>3</td><td>-</td><td>1</td></tr> <tr><td>3Q</td><td>0</td><td>-</td><td>0</td></tr> <tr><td>4Q</td><td>0</td><td>-</td><td>0</td></tr> </table>			1Q	3	-	0	2Q	3	-	1	3Q	0	-	0	4Q	0	-	0
1Q	3	-	0															
2Q	3	-	1															
3Q	0	-	0															
4Q	0	-	0															

Start	No.	Name	備考
✓	1	浅野 祥代	GK
✓	2	林 なぎさ	
✓	3	小野 真由美	
✓	4	錦 織 えみ	
✓	5	柴田 あかね	
✓	6	阪口 真紀	
✓	7	中島 史恵	
DNP	8	西村 綾加	
4	9	加藤 彰子	
DNP	10	中川 未由希	C
4	11	野村 香奈	
10	12	浅井 悠由	
10	13	及川 葉	
✓	14	永井 友理	
✓	15	永井 葉月	
5	16	湯田 葉月	
✓	17	三橋 亜記	
DNP	18	大家 涼子	GK
4	19	清水 美並	
✓	20	真野 由佳梨	
DNP	21	河村 元美	
5	23	瀬川 真帆	
監督		永井 祐司	
UMPIRE			

Start	No.	Name	備考
4	1		
✓	2		
8	3		
9	4		
✓	5		
✓	7		
9	8		
✓	9		
✓	10		
✓	11		
15	12		
✓	14		
8	15		
✓	16		
8	17		
9	18		
8	19		
✓	20		
✓	21		
9	27		
30	31		GK
✓	32		GK
監督			
UMPIRE			

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	3	永井 葉月	PS	1-0
JPN	5	永井 葉月	PC	2-0
JPN	12	中島 史恵	FG	3-0
JPN	18	清水 美並	FG	4-0
JPN	20	永井 葉月	FG	5-0

Country	Min	Name	Action	Score
FRA	27	No.10	PS	5-1
JPN	28	瀬川 真帆	PC	6-1

ヨーロッパ遠征、第6戦は、Saint Germain H.C.に於いてフランスと対戦した。

Q1 日本のセンターパスにより試合が開始される。2分、自陣からスクープで小野から永井友理へとパスが渡り、フリーの中島へパスが入りシュートするがポストにあたる。3分、プレスからボールを奪いシュートするがGKに当たりこぼれたボールを中島がシュートしPSとなる。永井葉月が落ちていて決め先制する。5分、PCから永井葉月がヒットで決め2点目を奪う。日本は相手コートで激しくプレッシャーをかけ主導権を握る。12分、23m付近より野村が素早くリスタート、サークル内へセンタリングしたボールを中島がタッチシュートし3点目を決める。14分、自陣からのアウトレットのボールが湯田に入る。このままスピードで中盤を突破し、三橋へパスが入りシュートするが惜しくも枠を捉えきれない。15分、23m付近のFHより錦織、小野、及川、浅井とつなぎ、浅井が一人かわしてシュートするがGKにはじかれる。

Q2 16分、中盤から真野、永井葉月、瀬川とMF同士の絶妙なパスワークで突破し瀬川がシュートするがGKにはじかれる。18分、LCからダイレクトで入れたパスを真野、清水と渡り清水がGKをかわしながらシュートを決める。20分、23m付近より前線へ走り込む野村へパスが入る。このパスを野村がダイレクトで永井葉月にはじき、そのまま持ち込み5点目を奪う。永井葉月はハットトリックとなる3点目を決める。25分、サークル内へ持ち込んだボールを柴田が倒れ込みシュート。これがリバウンドとなり湯田がシュートするが枠を捉えられない。27分、サークル内よりクリアーしたボールを拾われシュートされる。これがPSとなり失点する。28分、PCのリバウンドを瀬川が押し込み6点目をあげ6-1で前半を終了する。

Q3 フランスのセンターパスにより後半戦が開始される。日本は、立ち上がりからプレッシャーをかけ、奪ってはゴールを目指す最終のパスが合わず追加点を奪えない。32分、プレスを突破されスピードあるドリブルで二人がかわされシュートされるがゴールから外れる。フランスは全員が23m内に入り守備を固める。これを突破しようとサイドチェンジやショートパスを組み合わせゴールへ向かうが、粘る守備を崩せず強引なプレーが目立ち始める。38分、小野、林とサイドチェンジしたボールを中盤の湯田へパスが入る。このパスをオーバーラップした浅井へヒットパスで合わせシュートするがサイドネットに当たる。

Q4 第4クォーターに入り、フランスは積極的にドリブルで崩そうと仕掛けてくる。48分、永井葉月、清水、加藤、清水と連続4本のシュートを放つがDFのスティックにあたりゴールを捉えることができない。日本は、全体的に広くポジションを取りスペースを活用しようと試みるが、フランスのプレッシャーにミスが目立ち始める。58分、PCを獲得するが合わすことができず決めることができない。このまま試合が終了し6-1で日本が勝利した。

日本	5	PC数	0	
	21	シュート数	2	フランス